

## 町田市ケアマネジャー連絡会 会員の皆様

2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられ、世間では普段の生活に戻ってきています。しかし、私達ケアマネジャーとして働く、介護業界や医療業界は以前と変わりなく感染予防により業務は大きく変わることなく対応している事と思われまます。また、物価高騰により、経済的に経営が厳しくなる中、令和6年の介護報酬改定では、わずかなプラス改定に留まり、経営が厳しい状況に変わりはないのではと推測されます。さらにこれから高齢多死時代を迎える中で、高齢者の増加と高齢化のスピードを考えるとケアマネジャーが容易に対応していくのは難しいと考えられます。

国ではITC化の活用を行い担当件数を45人まで受け持つことが介護報酬改定でも定められました。ケアマネジャーとしては、一人の担当件数が増加しても、独居や老々世帯・多世代での課題をもつ世帯や地域での孤立化など、より複雑化する方の増加も想定できる中で、ケアマネジャーとしてどんな対応をしていくのか検討していく必要があります。

私達ケアマネジャーという専門職として、今の社会に対応しながらこれからの社会づくりをする上で、ACP（意思決定支援）について考え、ご利用者や市民に説明でき望む生活を継続できる町田市を形成していきたいと考えています。そのためには、基礎となる権利擁護を学び理解して対応する能力を身につけることと、ケアマネジャーが倫理感を持った対応を行えるようにしていく事が急務と考えます。

今年度企画する研修会も、上記を踏まえ開催していきたいと考えております。会員の皆様には、オンラインでの研修になりますが、多くの会員に参加していただきたいと考えております。また町田安心して暮らせるまちづくり協議会（町プロ）も、ACP（意思決定支援）に関して、多職種との連携協働によりご利用者や市民に継続的に啓発活動をしていくことを推進しています。

併せて町田市ケアマネジャー連絡会として、第9期の町田市いきいき長寿プラン24-26の中で「認知症とともに生きる」まちづくりの推進に協力をしています。多くの会員の皆様にも知っていただき、なにとぞご協力お願いします。令和6年9月8日（日）にも認知症の啓発イベントとして「RUN伴まちだ」が開催されます。ぜひご協力いただき「認知症とともに生きるまち」を自分事として考えていただければと思います。

上記研修会をはじめとした、町田市ケアマネジャー連絡会が担当する業務も多岐にわたり、2023年度役員で担う業務について見直しを重ね、今年度より一部事務について「一般社団法人町田市介護サービスネットワーク」に委託することになりました。

【2023年度決算書】

【2024年度予算書】

【2024年度役員名簿】

【2024年度研修会について】

上記につきまして役員会で協議したものを、町田市ケアマネジャー連絡会HPにアップ致しますので、会員の皆様よりご承認賜りたいと思います。

以上

2024年（令和6）年4月吉日  
町田市ケアマネジャー連絡会  
会長 斎藤 秀和